

平成29年度全国中学校選手権大会・中国地区大会県予選 競技規定

作成日；2017年4月10日
山口県空手道連盟 審判委員会

I. 道着について

- ① 空手着には道場名および山口県スポーツ少年団のワッペンだけは表示してもよい。
- ② 日の丸は表示してはならない。
- ③ 赤・青帯は主催者側で用意するが、マイ帯の着用も認める。

II. 形競技

1 個人戦

- ① 1，2回戦は全空連第1指定形とし、繰り返してもよいものとする。
3，4回戦は全空連第2指定形とし、繰り返してもよいものとする。
5回戦以降は得意形とし、繰り返してもよいものとする。ただし、1～4回戦で用いた形は使用できない。
但し、参加人数により変更になる場合あり。
- ② 演武は、予選・決勝とも2名で行う。
- ③ 演武開始は、笛の合図で行う。
- ④ 審判員は予選・決勝とも5名編成とする。
- ⑤ 3位決定戦を行う。
3位決定戦は全空連得意形リストから選択する。（それまで演武した形も使用できる。）

2 団体戦

- ① 形の指定は、個人戦と同様とする。
但し、参加人数により変更になる場合あり。
- ② 演武は、予選・決勝とも1チームで行う。
- ③ 演武開始は、各チームで自主的に行う。
- ④ 審判員は予選・決勝とも5名編成とする。

III. 組手競技

新ルールで行う。

1 個人戦

- ① 勝敗は6ポイント差とする。
- ② 競技時間は1分30秒フルタイムとする。
- ③ 安全具はJKF公認のメンホー、拳サポーター（赤・青の拳サポーター）、胴プロテクター、セーフティーカップ、シンガード・インステップガードを着用すること。
（リバーシブル拳サポーターは不可）
- ④ テンカウントルールは適用しない。
- ⑤ 3位決定戦を行う。

2 団体戦

- ① 1チーム3名、集合時2名も認める。
- ② 勝敗が決まった時点で終了とする。
- ③ 勝敗；競技時間は個人戦と同じ。

以上